



2013

1

No.486



## 理念

130年の歴史と設立の経緯を忘れず全人医療を提供します

## 基本方針

### 患者中心医療

患者の人権と  
意思を尊重します

### 患者診療3本柱

がん・救急・  
予防医療を中心に  
医療機能の  
充実を図ります

### 完結型医療

地域の医療機関  
との連携を行い  
安心できる医療の  
展開を行います

### 社会貢献

災害医療派遣・  
医療情報公開・  
医療ボランティアの  
活動を行います

### 医療人育成

医療に携わる  
喜びが持てる  
医療人の育成を  
行います

## 2013年 年頭挨拶



1/4朝 西病棟屋上にて撮影

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は多大のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。本年も昨年同様変わらぬご支援のほどお願い申し上げます。

さて、今年耐震整備事業がやっと完了する予定です。新しい病院は、「心やさしい病院」を象徴するように球磨川の流れに合わせたなだらかな弧状を呈しています。一方で屋上にはヘリポート、1階、3階には災害対策エリアが備わり、「災害拠点病院」としての役割を果たします。「DMAT 指定病院」として DMAT 隊員を増やしましたが、今年もさらに隊員を増強し災害時に貢献できる体制をとりたいと思います。また、「地域医療支援病院」として1階西側には増加する救急患者さんに対応するため IVR、CT と隣接した広い「救急センター」を作りました。ヘリポート、新たに導入した高気圧酸素とともに地域救急の要になるものと考えます。さらに放射線機器の更新に加え3テスラ MRI も導入しました。画像診断センターの充実はがん診療、予防医療、救急医療のレベルアップにつながるものと考えます。今回、8階病棟のワンフロアを「緩和医療センター」としましたので、これまで

の入院緩和医療から在宅緩和医療へと幅広い緩和医療が展開されるものと思います。さらに外来化学療法室と医療情報図書室を2階外来に直結し、利用される方の利便性を向上させるなど「地域がん診療連携拠点病院」として内容の充実を図りました。最後に、「臨床研修指定病院」として当院を希望される研修医の先生に応えるために200名収容の講義室と研修室を設置しましたので医師会・地域の皆様とともに「医療人の育成」に力を注ぎたいと思います。

平成26年4月から社会保険病院、厚生年金病院、船員保険病院と一緒に「地域医療機能推進機構」となります。今年新しい機構への準備の一年となりますので職員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。どのような運営形態となっても明治11年から135年の歴史をもつ地域の中核病院として行政、医師会と協力して地域の皆様方に良質な全人医療を提供していきたいと思えます。

皆様今年もよろしくお願ひ申し上げます。

平成25年 元旦

健康保険人吉総合病院 病院長 木村 正美

**中村末太郎**

今年は巳年 6 回を迎えて今年からまた新たな気持ちで健康に十分注意して仕事と趣味のソフトボール、ゴルフ、ヤマメを楽しみ充実した一年にしたい。若者に負けないように頑張ります。

**小田 文生**

還暦を迎え、今後は健康維持のため、合気道昇段試験、少林寺拳法昇級試験に頑張ります。

**中村 峰子**

元気で病気しないよう頑張ります。

**田中 ツヨ子**

今年は肩の力を抜いて、体重をほんの少し減らし、笑顔と貯蓄?を増やして頑張ろうと思っています。

**土肥 里美**

昨年は体調を崩すこともありましたが、自己管理に気を配り今まで以上に患者さん、スタッフとたくさん対話ができる楽しい職場にしていきたいです。

**桑原 啓泰**

今年は、年男、還暦、人生前半戦最後の年です。心身ともにリフレッシュして後半戦に備えたいと思います。

健康保険人吉総合病院と共に最後まで宜しくお願いします。

**本田 正次**

これまでに感謝、明日からも感謝!!

**早田 麻由美**

アケオメ!コトヨロ!今年も、蛇のように執念深く頑張ります!!(何に?)もちろん、お仕事と☆ヨル・ワ・サ☆

**石田 貴子**

によろよろ-っと長く仕事頑張ってお金貯めます。これからもヨロシクお願いします。喝!!

**那須 昭子**

体に気をつけて頑張ります。

**山本 恵三**

頑張ります!

**石山 福江**

合気道昇級に挑み、ムキムキのおんなになりたい。よろくても頑張るぞ!

**大瀬 慶子**

健康第一、這ってでもしつこく頑張ります。

**塚島 靖博**

毎日片道 30 分の徒歩通勤継続と禁酒日を 180 日つくるぞ!

**名幸 久仁**

今年も禁煙活動頑張ります。

**春口 裕子**

次の段階へと一歩踏み出す発展の年にしたいです!

**永田 美妃**

一日一日を大切に、感謝の心を忘れず過ごしていきたいです。

**坂本 恵子**

今年一年は「行動力」をテーマに頑張っていきたいと思っています。

一言  
コメント

2013

**林田 実**

明けましてお巳でとうご蛇います。今年もしつこく頑張ります。

**境目 裕介**

毎日笑って過ごします。

**嶋原 由美子**

巳女!!何事も巻きつくように頑張ります!

**小倉 恵美子**

今年は、優しくそして穏やかな私でいきたいと思ひます。

**下田 真紗代**

今までで一番最高で、忙しくてビックリするような一年を過ごす。一方で気負わず、私らしく穏やかに生きたい。

**田村 麻寿巳**

穏やかに平和な日々が送れますように頑張りたいと思います。

**矢立 雅章**

今年(も?)グイグイいきます。

**又木 春香**

巳のように公私とも柔軟な姿勢で頑張ります!

**桑原 一成**

今年も頑張っていきたいと思ひますので、よろしくお願いします。

**中西 節**

今年も一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。

**澤田 恵利香**

頑張ります!

**酒井 利佳子**

色々な事に挑戦し、日々成長できるよう頑張ります!!

**石橋 直記**

資格を取得出来るよう頑張ります!

**赤池 和則**

今年(も?)今まで以上にてきぱきと行動し、他スタッフの方々と切磋琢磨しながら、患者さんによりよい看護を提供できるように頑張っていきたいです。

**今西 香央里**

今年も元気に頑張ります。

**中川 裕美子**

笑顔を忘れず頑張ります!!

**椎原 雄貴**

健康第一で頑張ります。

## コメディカル 今年の抱負 No.1

### 診療情報管理室



診療情報を病院経営や病院運営、医療の質・効率の向上などのために有効に活用できるよう、精度の高いデータの構築に取り組み、病院の運営に寄与できるような情報提供を行います。

具体的に、クリティカルパスによる医療の標準化と効率化を支援し、チーム医療の一員として貢献できるようなデータの提供を行います。

また、近年患者さんや国民に求められている様々な医療に関する情報を、医療の機能や質の水準を数値や指標で可視化し、「病院指標」として分かり易く図表等で示しHPで公開していきたいと考えております。

診療情報管理室 久保田 智子

### 医療福祉連携室



今年は、病院の建替えによる院内システムの変化、それに伴い生じる諸問題への対応が必要になると考えられます。他部署との連携を図りながら、患者様にご迷惑をおかけすることがないように、各個人が自覚を持って職務にあたりるとともに、部署として一丸になって課題へ取り組みます。

また、相談支援機能の充実を目指し、終末期の医療を含め、治療に関する意思決定支援などに取り組んでまいりたいと思います。

医療福祉連携室 岡本 理恵

### 検査室

新年明けましておめでとうございます。

検査室も新年度へ向けて病院の基本理念を再認識し、病院の発展に寄与すべく新しい検査の導入、迅速体制、



スタッフの充実と精度管理の向上等、検査部一丸となって頑張っていきます。

新館移転時には機器の更新やSRLとの外部情報の共有化、スタッフ増員に伴う新人育成等大変忙しい年になりそうですが、笑顔を忘れずにより良い検査部を目指したいと思います。今年も宜しくお願いします。

検査室 桑原 啓泰

### 臨床工学部



あけましておめでとうございます。間もなく立ち上がる新病院では、人吉で初めての高気圧酸素治療装置が導入され、治療が開始されます。それにあたり年明け早々から、医師をはじめ多職種と連携し本格的に準備に取り掛かります。当部門は装置の操作・管理という重要な業務を担当しますので、患者さんに安全に安心して治療を受けていただけるようにしたいと思っています。

臨床工学部 上村 慎作

### 栄養課



今年の4月から栄養士が増えるため、病棟の栄養管理を充実させ個々の患者さんの食形態や栄養剤等提案できるような態勢を整えていきたいと考えています。また、カンファレンスに出席し退院後の食生活や生活習慣病進行を予防できるよう栄養指導の件数を今まで以上に増やし、昨年出来なかった外来糖尿病透析予防の栄養指導をいつでも始められるよう準備しておこうと思います。

給食は新病院移転に伴い新しい厨房機器が導入されるため、献立内容の見直し（主に選択メニューや朝食のパン食メニュー改善）により患者様が食事に関して更に満足して頂けるよう努めて参ります。

栄養課 大岩 洋子

## みんなの知らない超音波検査室

明けましておめでとうございます。今年は、新病院の完成が予定され期待に胸膨らむ一年の始まりとなりました。

さて、現在超音波検査室では6名の技師（うち5名が超音波検査士）がローテーションを組み、診療部門（2名）、健診部門（午前中2名）で検査にあたっています。

診療部門では、腹部（消化器、消化管）、血管（上下肢の動静脈、頸動脈、腎動脈）、表在（乳腺、甲状腺、リンパ節、皮膚）、心臓（経胸、経食、小児心）を、健診部門では、腹部（消化管）、表在（乳腺、甲状腺）、頸動脈と多岐にわたって検査しています。

平成24年1月から12月までの検査件数は診療部門：腹部（1903件）、血管（657件）、表在（1229件）、心臓（2610件）でこのうち約500件がポータブルによるものです。



筆者：前列中央

健診部門：腹部（3410件）、表在（3747件）、血管（234件）です。健診の平成23年の超音波検査による癌の発見数は腹部4名、乳腺

4名、甲状腺8名という結果でした。

以前超音波検査は医師の領域でした。検査室の隣の部屋で当時まだ独身だった榎木科長が患者様の腹部に刷毛でゼリーを塗り準備していた時代が懐かしく思い出されます。時代の変化と共に検査技師へ移行し現在に至っています。

忘れられないキョーレツな思い出を1つ。健診受診者の方に「上半身裸になって休んでください」と言ったら「下半身裸」で横たわっていました。あまりにビックリして目は点になり、胸の鼓動は激しく高鳴り、『ギャーギャー！！！！』と心の中で叫んだのは忘れられません。当院の健診超音波で下半身の検査は行っておりませんので、くれぐれもご注意ください。

超音波検査室の将来の（勝手な）構想としては、超音波に携わる検査技師はオールラウンドプレイヤーとなり、いつ、如何なる時も臨床からの全ての要望に応えられるようになっていく。というのが個人的な希望です。そのためには日々努力を惜しまず研鑽し精進しなければ…と新年の抱負にかえさせていただきたいと思っています。

今年も皆様にとってステキな年になりますように。

臨床検査技師 阪本 裕子

## OPE室・ICU ローターション研修に参加して

平成24年11月12日～11月30日まで新人研修のプログラムの1つである手術室・ICUの3週間の研修に参加しました。この研修は、新人教育の目標の中に「137項目の基本技術の到達目標」があり、それを習得するために自分の所属する病棟だけでなく、救急やICU等のローテーション研修が行われています。

今回研修を終えて、特にICUでの研修では、外科・内科系問わず全身管理が必要となる患者を集中的に治療・看護し、患者の少しの変化も見逃さず、状態の変化に応じて迅速に柔軟に対応する事が求められていることを学びました。実際に様々な病態の患者を受け持ちましたが、全身を見ていく事が難しく、幅広い知識・技術の習得が必要だと実感しました。

また、自分の所属部署でもある循環器科の患者の救急搬送～ICU～病棟へ転棟するまでの看護の経過を追ってみる機会がありました。急性期にある患者のどこを見て、何が必要となるのか、なぜそう考えられるのかなど、今まで考えることができなかつたところを掘り下げてみていくことがで



きました。今まで、断片的だった学びがつながりを持って考えることができ、自分の中で貴重な体験となりました。このICUでの看護を踏まえて病棟では、どのようなケアや指導が必要になるのか、病棟看護に対して、見る視点が変わり、ケアする際など大いに生かされると感じました。それと同時に、入院から退院まで（急性期～回復期）の実際、またこの中でチーム医療や継続看護という視点でも見る事ができ、学びが深まった研修となりました。今回研修に参加させて頂き、ありがとうございました。

4階病棟 藤木 陽子

## 医療クラーク活動

当院は、2009年5月より医師事務作業補助者（以下医療クラーク）を導入し今年で4年目を迎えます。当初は医療クラーク2名での診断書の代行入力のみでしたが、現在は13名に増員され業務の幅を拡大し、先生方や看護師の方々のご指導の元、外来業務や各種文書の作成、サマリーの仮登録、連携パスの運用等を行っております。また、増員されたことで医師事務作業補助体制加算20対1（610点）の算定が可能となりました。

現在私は外科外来に所属していますので、外来間で私が感じていること、また今後の目標を述べたい



と思います。内科外来には5名の医療クラークが所属していますので、私を含め計6名が外来で業務を行っています。

日々慌ただしく、時間にゆとりがあるとは決して言えませんが、自分も含め、今のままの業務で満足しているようでは絶対にいけないと思います。病院長の方針のひとつでもある「医師には医師にしかできない業務をする」ということはもっともであり、外来で言う「看護師には看護業務に専念できるようにする」ということになるとと思います。そうなる為には、医療クラーク1人1人が日々向上心を持ち努力し、看護業務以外のところでは全て任せられるくらいまでのスキルアップが不可欠だと思います。そうなることで病院自体のレベルアップにも繋がっていくのではないかと私は思っております。

いよいよ今年の秋には新病院も竣工し、地域からの期待も更に大きくなることと思います。医療クラークという自覚をしっかりと持ち、少しでも多く貢献できるよう邁進したいと思います。

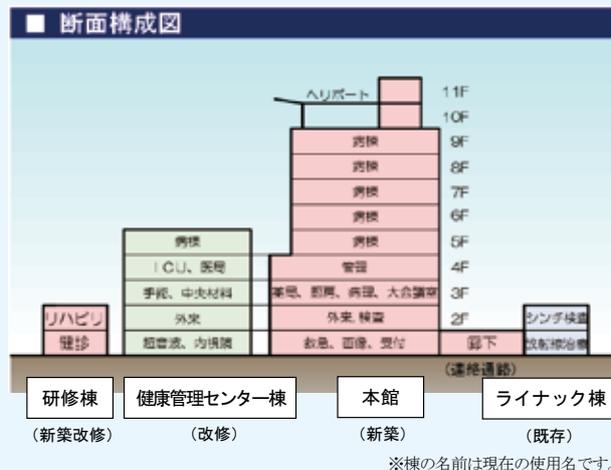
外科外来 医療クラーク 嶋原 由美子

# 病院建替え工事 進捗レポート

No. 10  
情報企画課

昨年は掘削に始まり、杭工事、土工事、基礎躯体と工事が進み、7月には立柱式を行って鉄骨の建方が始まりしました。それから約半年で病院の形が出来上がり、本年4月末に本館が完成予定です。(全工程は平成25年10月末終了予定)

平成 25 年 4 月末	本館完成
平成 25 年 5 月中旬～	研修棟 1・2 階改修工事、病棟およびサービス棟解体開始
平成 25 年 7 月中旬～	研修棟改修終了(1階を健診、2階をリハビリで運用を開始) 健管センター棟 1 階改修工事開始 風除室・連絡通路増築工事、外構工事開始
平成 25 年 10 月末	全工事終了 健管センター棟改修終了(1階を内視鏡・超音波室で運用を開始) 風除室・連絡通路増築工事、外構工事終了



## 看護学校学生寮改修

昨年末、旧看護学校学生寮を職員寮にするため、改修を行いました。  
改修内容：床・壁紙の張替え、エアコン・カーテンの交換、照明（シーリングライト）の取付など。

<設備>ミニキッチン、シャワー（浴槽なし）、トイレ、洗面台、収納スペース、家具（格納ベッド）  
※ただし、各部屋に洗濯機置場がありません。（1Fに共同洗濯機あり）

詳細が決まり次第、  
入居者を募集致します。  
いましばらくお待ち  
下さい。



## 購入書籍 紹介

図書委員会が募った平成24年度購入希望書籍の内、購入が決定した書籍を紹介いたします。  
書籍は登録処理が済み次第、購入を希望した各部署（または職員用図書室）へ配置しております。  
閲覧希望の方は、まず図書室までお問い合わせください

※各部署または職員用図書室へ配架

書籍名	出版社	書籍名	出版社
整形外科手術イラストレイテッド 肩関節の手術	中山書店	画像診断別冊 骨軟部疾患の画像診断 第2版	秀潤社
整形外科手術イラストレイテッド 腰椎の手術	中山書店	実践! PET-CT 診断	メジカルビュー
整形外科手術イラストレイテッド 膝関節の手術	中山書店	泌尿器科・病理・放射線科 腎癌取扱い規約 第4版 2011年4月	金原出版
整形外科手術イラストレイテッド 手関節・手指の手術	中山書店	胎児期水頭症 診断と治療ガイドライン 改訂第2版	金芳堂
早期胃癌アトラス	医学書院	ニューイングランド 周産期マニュアル 胎児疾患の診断と管理 改訂2版	南山堂
感染性腸炎 AtoZ 第2版	医学書院	OGS NOW 1 開腹・開腹の付属器手術 基本手技の完全マスター	メジカルビュー
AHA 心臓蘇生と救急心血管治療のためのガイドライン2010～日本語版～	シナジー	OGS NOW 9 前置胎盤・前置癒着胎盤の手術 入念な準備で危機に対処	メジカルビュー
最新老年看護学 改訂版	日本看護協会出版会	認定NSTガイドブック2011 改訂第3版	メディカルレビュー
認知症ケアの考え方と技術	医学書院	眼科エキスパートナーシング	南江堂
わかる!できる!急変時ケア 第3版	学研	神経眼科をやさしく理解するための視覚と眼球運動のすべて	メジカルビュー
Mathog's Atlas of CRANIOFACIAL TRAUMA 2nd Edition	Lippincott Williams & Wilkins	臨床ナースのための Basic&Standard 眼科看護の知識と実際	メディカ出版
Quint Essence 別冊 一般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル 2005年	クインテッセンス出版	エクセルとRを使った看護・リハビリ・福祉のための統計学	近代科学社
Quint Essence 別冊 一般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル 2008年	クインテッセンス出版	R Commanderによるデータ解析	共立出版
Quint Essence 別冊 一般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル 2010年	クインテッセンス出版	JMPによるデータ分析 統計の基礎から多変量解析まで	東京図書
Quint Essence 別冊 一般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル 2012年	クインテッセンス出版	診断書を作成される医師のための障害年金と診断書 障害基礎年金・障害厚生年金 平成24年7月版	年友企画
Quality Indicator2012 聖路加国際病院の先端的試み [医療の質]を測り改善する	インターメディカ	障害年金の受給ガイド 平成24年9月障害認定基準一部改正準備	パレード
注射薬調剤監査マニュアル 第4版	エルゼビア・ジャパン	標準感染症学 第2版	医学書院



次回は平成二十五年二月七日(木)十四時から予防医療センター二階の図書コーナーで開催致します。ご自由にご参加下さい。投稿のみの参加もできます。院内設置の投稿箱にご投稿下さい。

- 小雪さんふわふわはしゃぎ舞い踊る 章子
- 彼の手はデイトのたびに伸びちぢみ 章子
- 繋がれたその手繋いで里の秋 章子
- つりだこと自由を語るほしするめ 章子
- 幸せは空気のような妻がいる 章子
- 初めてのクリスマスカード元氣出た 章子
- 日の当たる所を追いつつ日が沈む 章子
- 年末は余分な仕事多すぎた 章子
- 孫たちはサンタの土産得意げに 章子
- おじいちゃん紙お年玉ほしいよと 章子
- 犬小屋もしめ縄飾り元目を 章子
- 今日の日をお天道様に感謝して 章子
- 久びさのお出かけちよっと派手にして 章子
- マイク持つ素手の候補者微笑まし 章子
- 稚な児の笑顔で家中はなが咲く 章子
- 途だえたる年賀の主が気になって 章子
- メタボ猫だきしめてねる寒い夜 章子
- いそいそとマニキュアぬって同組合 章子
- 背負た子がバアバにくれたお年玉 章子

### 川柳句会「翔」平成二十五年一月分

平成二十五年一月開催分の句をご紹介します。どうぞご鑑賞下さい。

笑って健康促進！  
第84回 翔句会開催！

## 門松設置

今年も施設課の中村末太郎さん(71歳)に門松を作っていただきました。独学で始めた門松作りも今年で8回目、年を重ねるごとにレベルアップをしており、現在ではプロ級の腕前です。



今回初めて門松作りのお手伝いをしましたが、前日から竹や飾り付け用の黒松を切りに山奥まで行き、梅の木、葉牡丹、ナンテン、ユズリハなどを準備し、大(病院玄関用)、中(院長宅)、小(各部署用)の門松完成・設置まで約1.5日ととても大変な作業でした。

来年は新病院(現在病院建替中)での初めての設置となり、今年以上に大きく立派な門松を作ると今から意気込んでいる中村さんでした。

医療福祉連携室 山田 一裕

## 喫煙室を撤去いたします！

これまで当院では敷地内での喫煙を禁止していましたが、病院敷地外に喫煙室を設けておりました。しかし、患者様の健康維持・増進のために3月31日をもって喫煙室を撤去することとなりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 12月の勉強会報告

12月4日(火)

人吉・球磨 Network Meeting -ダビガトランエテキシラート 学術講演会-  
一般演題「ダビガトランを使用した1症例一適正使用の観点から-」

健康保険人吉総合病院

脳神経外科 工藤 真励奈先生

特別講演「心房細動の治療-抗凝固療法の重要性-」

熊本赤十字病院

循環器内科部長 角田 隆輔先生

## エージシュート (Age-Shooting)

### 1,000回達成おめでとうございます！

平成25年1月14日、当院の元看護師 植杉千枝子さんの夫 植杉乾蔵さん(89歳)が、エージシュートの1,000回目を達成されました。

エージシュートとは、自分の年齢と同じ、またはそれ以下のスコアで18ホールをラウンドすることで、ゴルファーの憧れとされています。

それを、なんと1,000回も！驚きです。素晴らしい。感嘆の言葉しかありません。

ゴルフの技術もさることながら、年間で約150回ラウンドされる植杉さんご夫婦の健康を支える『食事は薄味、納豆・ヨーグルト・牛乳はかかさないうで腹八分。』千枝子さん管理の食事、日常生活の基本である食事という健康管理に裏付けされた健康維持の大切さを改めて感じさせられる偉業であります。



これからもご夫婦お元気で、益々エージシュートを達成し、日本一の記録を更新していかれませうお祈りいたします。

ゴルフ部 日當 幸治

